# 高木素白と共に百年を考える

## 多様な考えと自信を

「水墨画の巨匠」と言われるものが、水墨画を単純化したり小手先の技術に走ったりすることを戒めているようである。

### 水墨画と日本人

今回の講演は、水墨画の歴史に関するものであったが、後半の話は、水墨画と日本人の心の関わりについてであった。

水墨画は、墨一色の濃淡で描かれるため、日本人の心に訴えるものがあるという。

「水墨画は日本人の心の原風景」と言われるのは、水墨画を単純化したり小手先の技術に走ったりすることを戒めているようである。

### 水墨画の魅力を伝える

高木素白は、水墨画の魅力を伝えるために、どのような工夫をしたのか。大胆にデフォルメした構図や、墨の濃淡を生かした表現などについて話があった。

高木素白の描かれた作品を見ると自由奔放な筆遣いが印象的で、伝統にとらわれない先進性を感じる。

素白は、戦後に渡米した水墨画家たちの先駆けとなったが、4年間にわたる米国滞在の後に、米国の文化や人々の生活に水墨画が受け入れられるかどうかについて悩んだ（のだろう）。

講演では、米国滞在中に描いた作品の中に、「水墨画の巨匠」と言われる素白が、「水墨画の魅力」を伝えるために、どのような工夫をしたのかについて話があった。

### 米国滞在と日本人

素白は、米国滞在中に、日本人の心の原風景を見つめ直したのではないか。

### 水墨画の魅力を伝える

素白は、水墨画の魅力を伝えるために、どのような工夫をしたのか